

北海道・礼文町 LED街路灯



所在地：北海道礼文郡礼文町船泊村
 施工区間：船泊地区 延長約2km
 電気工事：(1期工事) 総建・利尻電業特定建設工事共同企業体
 (2期工事) ㈱総建
 更新完成：(1期工事) 平成22年4月
 (2期工事) 平成22年6月

S66

夏には約300種もの希少な高山植物が咲き乱れ、“花の島”とも呼ばれる礼文島。
 自然環境への負担軽減と省エネ・CO₂削減のために既存のHID街路灯をLED街路灯に更新されました。

自然環境への負担軽減と歩行者の安全のためLED街路灯への更新を実施

北海道・稚内市の西方60km、日本海最北端の礼文島は、1島1郡1町で約3,200人の人口を有しています。「利尻礼文サロベツ国立公園」に属し、夏には約300種もの希少な高山植物が咲き乱れ「海拔ゼロメートルの高山植物園」とも呼ばれる、漁業と観光の島です。

礼文町では、こうした自然環境への負担を減らすためのCO₂排出量の削減を図り「自然にやさしい低炭素地域づくり」を推進するとともに、省エネ・長寿命によるランニングコストの低減で将来の負担を軽減し、歩行者の安全を確保するために、島北部の船泊地区市街地延長約2kmにわたって、109台のHID街路灯をLED街路灯(LED防犯灯を含む)に更新されました。

高山植物「レブンアツモリソウ」をデザイン化したフードをLED街路灯に装備

既存の街路灯は、照明ポール(5.4mポールトップ型と4.5m電柱共架型)の110WHIDランプグローブ器具に高山植物「レブンアツモリソウ」(特定国内希少野生動物植物種に指定された固有種)のモチーフのフードを装備した灯具が使用されていましたが、長年の経過で老朽化、灯具の汚れや著しく効率低下していたため、LED街路灯に更新されました。

LED街路灯は、LED屋外照明器具(器具光束2610lm、消費電力33W、色温度5000K)を採用し、新たに「レブンアツモリソウ」をモチーフにデザイン化したフード(アクリル樹脂焼付白色塗装)を装備。この島でしか見られない上品で美しい貴重な高山植物が咲き誇る“花の島”を効果的に演出しています。

これにより、既存の街路灯と同等以上の明るさを確保しながら、年間電灯料金契約区分のランクが下がり、約70%の省エネ・CO₂の削減が実現。かつ、より安全で防犯はもちろん、うるおいある快適な夜の景観と空間の奥行き感を演出しています。



歩道側に片側配置で20mから35mピッチにして設置された更新の特注LED街路灯



LED街路灯ポールトップ型は地面より5.6m高さ



LED屋外照明器具にレブンアツモリソウをデザイン化したフードを装備



昼間のLED街路灯

点灯時のLED街路灯

主な照明器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	備考
屋外(1期工事)	LED街路灯	特注(ポールトップ型)	61	LED 消費電力:33W
		特注(電柱共架型)	7	LED 消費電力:33W
屋外(2期工事)	LED街路灯	特注(ポールトップ型)	10	LED 消費電力:33W
		特注(電柱共架型)	1	LED 消費電力:33W
	LED防犯灯	LEDK-70942W-LS8	30	LED 消費電力:32W